

資料 2 関連 用語説明

収益的収支

一事業年度における企業の営業活動に伴い発生する収入（収益）と支出（費用）をいいます。

- ・収益的収入は、サービスの提供の対価としての下水道使用料などです。
- ・収益的支出は、下水道に流された汚水を処理するための経費、施設の維持管理費、企業債の支払利息などのほか、現金支出を伴わない固定資産の減価償却費などの費用です。

資本的収支

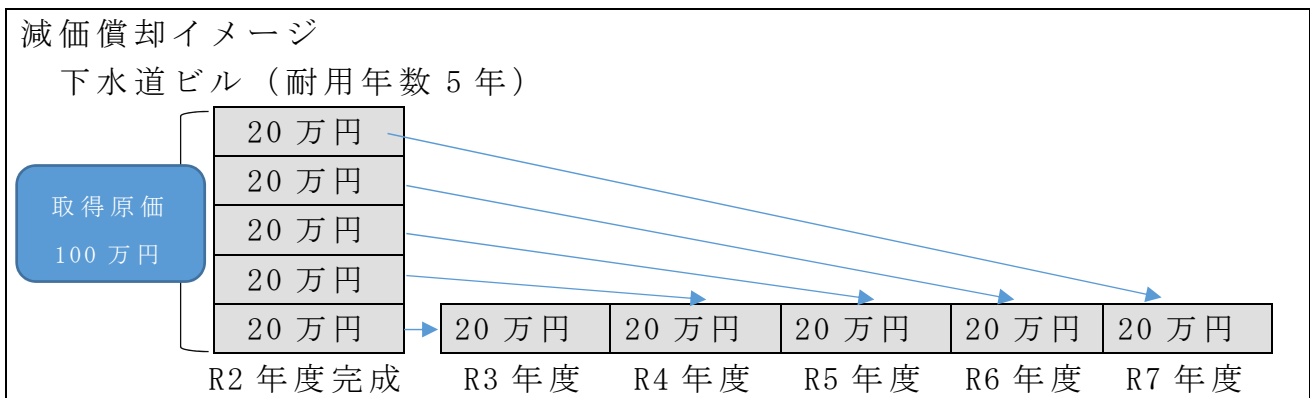
将来の営業活動を行うための諸施設の建設・更新をするための費用、企業債の元金償還などの支出と、その財源となる収入をいいます。

令和 2 年度に完成した管路や施設については、令和 3 年度以降に施設の耐用年数に応じて収益的収支の減価償却費や長期前受金に反映していきます。

減価償却費

固定資産の取得原価をその資産の耐用年数で按分し、単年度における減価償却費として収益的収支の費用として計上するものです。

大規模な設備投資を行っても、耐用年数に応じて少しずつ費用化していくことで単年度の損益が極端に悪化することなく、毎年度の損益が正しく表されるようになります。



長期前受金

固定資産を取得する際に財源となった補助金など自己資金以外のものについて、減価償却費と同様に少しずつ収益として計上するものです。例えば上記のイメージ図のビル建設に際して 50 万円の補助金の交付を受けた場合に、R3～R7 にかけて毎年度 10 万円ずつ収益として計上していくことになります。

貸借対照表

下水道事業の年度末時点の財務状態を、資産の部を左側に、負債及び資本の部を右側に記し、総合的な損益額もあきらかになるようにまとめた表。資産を得るための財源として資金をどのように調達したかを表しているのが負債と資本になります。バランスシートともいいます。

また、一年間の損益を示した表を損益計算書といいます。

貸借対照表

資 産	負 債
・固定資産 ・下水道管などの構築物など ・流動資産 ・現金預金、未収金など	・固定負債 ・企業債 ・流動負債
	資 本
	・資本金

損益計算書

費 用	収 益
・維持管理費 ・起債利息償還金 ・減価償却費など	・下水道使用料 ・一般会計負担金など
損 益	

資 産

現金、未収金（まだ収入されていない上下水道料金等）、建物、構築物（管路等）などで構成されます。

負 債

よそから借りているお金です。企業債などの借入金や未払金（まだ支払っていない商品代金等）などで構成されます。

資 本

資本金（一般会計からの出資金など）や利益剰余金などこれまでの営業活動による利益などで構成されます。資本は純資産ともいいます。

資金ショート

手元の現金が不足して支払いができない状態。